

安平町酪農・肉用牛生産近代化計画書（案）に関する意見募集

「酪農および肉用牛生産の振興に関する法律」に基づき、おおむね5年ごとに国が酪肉近代化基本方針・指標を策定後、都道府県が計画を策定し、市町村がそれを受けて計画を策定します。

町の酪農および肉用牛の生産は、流通に恵まれた地理的条件にあることから、地域経済の発展のため基幹産業として重要な地位を占めており、安全で安心な食料を安定的に供給するとともに、関連産業との連携による高付加価値化、雇用の創出などが期待されています。

こうしたことから、安平町の酪農・肉用牛生産の健全な発展と経営の安定を図るため、土地基盤に立脚した資源循環型の酪農・肉用牛生産の振興、生産から流通までを含めた近代化や関連産業との連携を総合的に推進するために具体的な振興方策を定めたものです。

町では、酪農・肉用牛生産の持続的発展のため「安平町酪農・肉用牛生産近代化計画書（平成30年度～令和12年度）」を策定することにしています。

安平町酪農・肉用牛生産近代化計画書（案）について、パブリック・コメント手続きを実施しますので、お気づきの点やご意見をお寄せください。

計画の概要

- ①計画期間 平成30年度から令和12年度までの間
- ②概略
 - ・酪農および肉用牛生産が有する機能・役割を踏まえ、自給飼料基盤に立脚した酪農・肉用牛生産を振興します。
 - ・国際化の進展に対応し得る産業構造の確立、担い手の育成と労働負担の軽減、乳牛および肉用牛の飼養頭数減少への対応等により、安平町の酪農・肉用牛生産の発展を図ります。
 - ・イアコーン等の自給濃厚飼料活用型低コスト家畜生産を推進し、生産コストの低減を図ります。
 - ・地域全体の生産基盤に大きな影響を与えてしまう家畜伝染病に対し、関係機関と連携して防疫体制の充実を図ります。

募集要領

意見募集の対象

安平町酪農・肉用牛生産近代化計画書（案）

※資料は、産業振興課農政・畜産グループ（総合庁舎）および住民サービス課住民生活グループ（総合支所）で閲覧できます。

※町ホームページをご覧になれない方は、産業振興課農政・畜産グループまでご連絡ください。郵送などでお届けします。

意見の提出方法および場所

備え付けの提案書（意見記入票）をご利用ください。提案書（意見記入票）と同様の項目を記述している場合は、任意による書面でもかまいません。

- ①持参の場合：産業振興課農政・畜産グループ（総合庁舎）、住民サービス課住民生活グループ（総合支所）へ提出してください。
- ②郵送の場合：〒059-1595 安平町早来大町95番地
安平町役場 産業振興課農政・畜産グループ
- ③ファクシミリの場合：提案書を産業振興課農政・畜産グループ（FAX ② 3006）まで送信してください。